

研究課題名	アバレプトの有用性
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 眼科 医師 神田 怜
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 眼科 神田 怜
研究期間	承認日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の目的と意義	現在、ドライアイでは多様な点眼が使われている。今回、新薬として、アバレプトが使用可能となった。現在まで使用してきたドライアイ点眼薬との差異、有用性を確認する。
本研究の対象となる方	2026年5月1日から2030年3月31日の期間で、当院の眼科を受診され、アバレプト点眼を処方された方
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、受診日、転帰、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 眼科 氏名： 神田 怜 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111